

## 高速液体クロマトグラフ



高速液体クロマトグラフ  
日本分光(株)  
GULLIVER HPLC システム

平成8年度導入

### 【主な用途・仕様】

高圧グラジェントに対応しており、最適な分離条件が設定できます。

糖と有機酸は、ポストカラム誘導体化法による選択的高感度分析が可能です。

### ・検出限界

糖 グルコース：20 ng (S/N=1)

有機酸 酢酸：20 ng (S/N=2)

【担当部署】 庄内試験場 特産技術部

### 【設備使用の項目・使用料】

ご利用いただけません

### 【受託試験の項目・手数料】

ビタミンC分析

特殊成分分析（高度な前処理、試薬等を要するもの）

添加物分析